

2021年「中国で持続的に経営する管理体制」 ワークショップ

開催日時	2021年4月13日（水） 蘇州会場 2021年4月16日（金） 南通会場
会場	蘇州会場：高新広場 15F 英国・倫敦会議室（蘇州市高新区獅山路28号 15楼） 南通会場：南通大飯店 新楼三楼夏荷厅（江苏省南通市崇川区青年东路81号）
講演言語	日本語
定員	50名 参加対象：商社、物流会社、製造工場の総経理、副総経理、物流部署責任者、財務責任者
参加料金	無料

14：00～16：00 「中国で質の高い発展を望む時代の日系企業」の管理体制

-----政府から便利な制度を享受し、同時にリスク回避するポイント

国際経済情勢の変化に伴い、中国も企業に対しての管理方法について改革を深めている。その方針に従い、各管理部門、例えば税関、税務局、外貨管理局は絶えず新ルールを打ち出している。手続きの簡素化、サービスの最適化などの改革メカニズムは、事前審査から事後監督への転換に重点を置いていた。

企業は輸出入の通関便利化、税務上の減税、減額優遇、外貨業務の利便化を享受するとともに、通関リスク、税務リスク、外貨リスクな各種のリスクが増えている。特に税関、税務、商務部、市場監督管理、外貨管理などの管理部門が共同賞罰を展開する趨勢において、企業の通関コンプライアンス、税務コンプライアンス、外国為替規準も新たな局面に直面している。

今回のセミナーでは企業が各制度の利便性を享受するとともに、リスク回避の管理ポイントについて説明する。

- 主な内容：1) 政府部門からどのような利便性が提供されたのか
2) この利便性についてどのような潜在リスクがあるのか
3) どうしたらこの潜在リスクを回避できるのか

16：00～16：30 質疑応答

16：30 終了

内容



講師 正銘ビジネスコンサルティング（上海）有限公司 総経理 汪陽

専修大学商学部卒業。その後12年間日本にて製造企業に勤め、同社中国現地法人の立ち上げに参加し、総経理に就任しました。その際に、企業の立ち上げからM&Aによる譲渡までの経験し、工場内部の人事管理、財務管理、通関管理に対する諸問題について実際の解決方法の実務を経験しています。

日系企業に対して日本人及び中国人の文化の違いにより生じやすいギャップに対して的確なアドバイスが出来ます。2012年10月日系企業の経営支援を行う正銘ビジネスコンサルティング（上海）を立ち上げ、現職

お申し込み

メールの場合：

①会社名 ②参加者名 ③役職名 ④参加人数 ⑤連絡先 をご記入の上、右記メールアドレスにお申し込み下さい。 syomeish@stakachi.com

WEBサイトの場合： <http://www.stakachi.jp/>

お問い合わせ：正銘ビジネスコンサルティング（上海）有限公司

電話番号：021-5204-7585

携帯電話：汪陽 189-3017-1156

余（シャア）181-2141-7227

注) お車でお越しの方は予めお申し出ください。無料駐車券を準備させていただきます。
お申し込み多数で満席となった場合は、お申し込み順で締め切り致します